



TITLE:

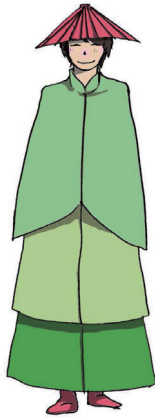
「昔の雨具の作りなおし」

畠山 和真

東京都立総合工科高校

私が提案するアイデアは、昔の雨具を新しく作りなおすことです。

現代の材料や作成方法で、昔の雨具である蓑や笠を作ることでよりよいものにしようとする計画です。なぜ昔の雨具にするかというと、現在普及している雨具の問題点を解決することができるからです。



現在普及している雨具の問題点は次のようなことが挙げられます。

<レインコート>

着るのがめんどくさい。通気性が悪く蒸れてしまって暑い。フードで視界不良になって危ない。

<傘>

傘が濡れていると運びにくい。風で壊れる。手がふさがってしまう。自転車で乗りながら使う人がいるため危険。

私が考えたアイデアは、本物の蓑と同じように生地を何層にもすることで通気性、耐水性、共に良くなっています。生地が細かい凸凹になっているため、水をはじきやすくなっている、ロータス効果を使っています。素材は撥水性が高いゴアテックスを使います。昔の笠とは違い折り畳みができます。頭に被るので手がふさがりません。

これらの物を使うことで、今までより快適に雨具を使うことができます。

